

七月は  
河川愛護月間

# ふるさと川の川守 海をまもるために



私達の生活の場、憩の場として親しまれ、利用されてきた河川がごみの不法投棄や汚濁水の放流などで、その美しさがそこなわれ、更には海域にまでその影響が及ぼうとしています。

遠い昔から私達は河川の限りない恩恵を受けながら暮らしを立ててきました。魚を食べ、かんがいで用水として使い、交通・運搬の手段に役立て、産業に利用し、河川と深いつながりを持って生活してきました。河川は私達が生きていく上で欠かせない貴重な自然環境の一つです。

河川のもつ美しい自然環境は、父祖から受け継がれたかけがえのない遺産であり、この美しい自然を保ち、次代へ引き継ぐことは、現代に生きる私達に課せられた使命であり、責任でもあります。七月は「河川愛護強調月間」です。手足をひたし、小魚とたわむ

## 転作作物を 作付け されましたか



昭和53年から実施されている水田利用再編対策においては、ただ単に、米の生産調整を図るのみならず、米以外の農産物の総合的な自給力の強化を図ることも目的の一つであるため、作物を作付けしない田については、転作奨励補助金の対象となりません。また、転作の実績としても認められません。

あなたは転作作物を、もう作付けされましたか。

大豆の作付適期は、6月中旬から7月上旬までとされています。

## 七月下旬に 転作田の現地確認

例年実施している転作田の現地確認を、今年は7月下旬に実施します。

転作作物の作付け、及び肥培管理には万全を期し、立札を確認日前日までに必ず立ててください。

なお、飼料用の青刈り稲については、8月中旬に刈り取りの確認をします。

くわしいことについては、農林課農務係に、おたずねください。

## 有リン洗剤は 水質を悪化させる

合成洗剤に含まれているリンが川や海の水質を悪化させることはよく知られています。このため、最近では、無リン、あるいは、低リン、と表示した合成洗剤を店頭で見かけるようになりまし。



- ▼ 合成洗剤は、無リン、あるいは、低リン、と表示した合成洗剤を店頭で見かけるようになりまし。
- ▼ リンは、窒素とならんで動植物の成長に欠かせない栄養素の一つ
- ▼ 用になる。
- ▼ 洗剤使用量は年々ふえています。省資源や環境浄化のため、まとめ洗いなどで洗剤の減量使用に心がける。
- ▼ 洗剤はできるだけ無リン、か、低リンのものを使用する。
- ▼ 目分量は使い過ぎのもと。必ず計って使用する。
- ▼ 洗剤を多く使っても、それに応じて洗浄力は増しません。軽い汚れは標準使用量の二〇％減で十分なので、むだのないよう使用する。
- ▼ 洗剤使用量は年々ふえています。省資源や環境浄化のため、まとめ洗いなどで洗剤の減量使用に心がける。

です。合成洗剤などに含まれるリン分が河川や湖沼、海に多量に流れこむと、水質は肥よく化して栄養過多の状態(富栄養化現象)となり、藻類などの水生生物が異常繁殖し、水質を悪化させ、魚類の生息に悪影響をおよぼします。水は、私達にとって最も大切な資源です。水を保護し、私達自身の生活環境を守るために、無リン低リン洗剤や石けんへの切り替えが望まれています。

洗剤の使用には次のことに気をつけましょう。

風疹は、主として幼児・児童がかかりやすい発疹性の伝染病です。俗に「三日ばしか」と呼ばれ、春から夏にかけて流行することが多く、症状の大きな特徴としては、発熱と発疹が同時にあらわれ、発疹はピンク色のポツポツが約一日で全身に広がり、三日目ぐらいにはあとを残さず消えます。

しかし、風疹は、免疫がなければおとなにも感染し、小児より症状が重く、膝などの関節痛を伴うこともあります。

風疹で注意しなければならぬことは、妊娠初期(四か月以内)にこの病気になるか、先天性異常児(先天性心臓奇形、白内障、聴力障害等)を生む危険性があるということです。不幸な赤ちゃんが生まれることのないように、今までに風疹にかかったことのない女性で、妊娠の可能性のある人、現在妊娠中の人は十分な注意が必要です。

## 風疹



▼ 風疹にかかったと思われる妊婦は、医師に相談し、確かな診断を受けるようにしましょう。

▼ 妊娠の可能性のある人は風疹の免疫の有無を調べておきましょう。

(長門保健所で検査ができます)

